

# 「避難指示」で必ず避難を



泉区泉中央



太白区郡山



青葉区双葉ヶ丘



仙台駅西口

▲令和元年東日本台風における被害状況

## 避難情報が変わりました

近年、頻発、激甚化する大雨災害に対する迅速な避難を促すため、災害対策基本法の一部が改正され、5月に施行されました。

避難のタイミングを明確にするため、警戒レベル4の「避難勧告」と「避難指示（緊急）」を「避難指示」に一本化。避難対象や災害の危険が迫るときの行動を分かりやすくするため、避難情報の名称を警戒レベル3は「高齢者等避難」に、警戒レベル5は「緊急安全確保」に改めました。これにより、本市の地域防災計画も修正し、一人一人の家族構成や生活環境に合わせ、あらかじめ作成する避難計画「マイ・タイムライン」の取り組みの推進も盛り込みました。

災害時には、状況に応じた自主的な避難が求められます。平常時から、ハザードマップで自宅周辺等の浸水と土砂災害の危険性を把握し、避難場所を確認することが必要です。自宅等で安全が確保できる場合には、必ずしも避難所など他の場所へ移動する必要はありません。ご自身や家族にとって、適切な避難行動を検討しておくことが大切です。大雨災害から命を守るため、日頃からの備えと早期避難を心掛けましょう。

## 避難情報をもう一度確認しましょう

高	警戒レベル	避難情報等	避難行動
緊急度	警戒レベル5 災害発生または切迫	<b>緊急安全確保</b> ※緊急安全確保は、必ず発令される情報ではありません	命の危険 直ちに安全確保！ ※避難がかえって危険なときは、直ちに命を守る最善の行動をとりましょう
	<b>警戒レベル4までに必ず避難！</b>		
	警戒レベル4 災害の恐れ高い	<b>避難指示</b>	危険な場所から全員避難 ※立ち退き避難だけでなく、ハザードマップを確認し、想定される浸水の深さより高い位置にある場合には、自宅にとどまり安全確保することも避難になります
	警戒レベル3 災害の恐れあり	<b>高齢者等避難</b>	避難に時間を要する方は、危険な場所から避難 ※高齢者や障害のある方以外の方も必要に応じて、避難準備をしたり、自主的に避難したりするタイミングです
	警戒レベル2 気象状況悪化	<b>大雨・洪水・高潮注意報</b>	自らの避難行動を確認
低	警戒レベル1 今後気象状況悪化の恐れ	<b>早期注意情報</b>	災害への心構えを高める

この特集に関するお問い合わせは減災推進課 ☎214・3048、FAX214・8096